

令和6年度

## 浜松市立相生小学校

### 第3回 学校運営協議会

令和6年 11月7日(木)

授業参観 13:25~13:55

協議会 14:00~15:30

場 所: 多目的室、各教室

#### 次 第

〈 司会: 村上、 記録: 伊藤 〉

開会 開催要件(過半数の出席)確認

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 議長の選出

4 前回会議録確認

5 熟議 〈 議長: 〉

(1) 前期学校評価の結果より

(2) 主体性を育むための具体策について

(3) 地域人材活用について

6 報告 〈 司会: 村上、 記録: 伊藤 〉

・ 学校支援CDからの活動報告

7 連絡

・ 次回開催日時

・ 熟議内容

### 第3回 学校運営協議会出席者

#### 学校運営協議会委員

|     |                           |
|-----|---------------------------|
| 会長  | こすぎ しずよ<br>小杉 思主世         |
| 副会長 | おおたに かずお<br>大谷 一雄         |
| 委員  | ひろの あつお<br>廣野 篤男          |
| 委員  | ながさわ ひでゆき<br>長澤 秀幸        |
| 委員  | みずたに かずよ<br>水谷 加寿代        |
| 委員  | すずき まいこ<br>鈴木 麻衣子（学校支援CD） |
| 委員  | はら たかゆき<br>原 隆之           |
| 委員  | もりた けんじ<br>森田 賢児          |
| 委員  | いとう だいすけ<br>伊藤 大輔         |
| 委員  | なかがわ ゆか<br>中川 有香（学校支援CD）  |

#### オブザーバー

|          |      |
|----------|------|
| 東部協働センター | 神谷 匠 |
|----------|------|

#### 学校

|            |       |
|------------|-------|
| 校長         | 小林 延和 |
| 教頭         | 鈴木 滋雄 |
| 主幹         | 鈴木 由香 |
| C S 担当教職員  | 村上 友香 |
| C S ディレクター | 伊藤 龍彦 |

#### 浜松市教育委員会

|       |       |
|-------|-------|
| 教育総務課 | 鈴木 陽子 |
|-------|-------|

# 令和6年度学校運営協議会 年間計画(案)

令和6年4月1日～令和7年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

| 回 | 日時<br>会場                                    | 主な内容 熟議のテーマ 等                                                                                        | 備考                                                                        |
|---|---------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 令和6年<br>5月10日<br>金曜日<br>13:20～15:30<br>多目的室 | 熟議テーマ<br>(1)学校運営の基本方針について<br>説明 → 質疑・応答、熟議<br><br>(2)夢育やらまいか事業に対する意見書について<br><br>(3)学校運営協議会の自己評価について | (授業公開)<br>13:25～13:55 各教室                                                 |
| 2 | 令和6年<br>6月28日<br>金曜日<br>13:20～15:30<br>多目的室 | 熟議テーマ<br>(1)主体性を育むために必要な支援について<br><br>(2)その他喫緊の課題                                                    | (授業公開)<br>13:25～13:55 各教室                                                 |
| 3 | 令和6年<br>11月7日<br>木曜日<br>13:20～15:30<br>多目的室 | 熟議テーマ<br>(1)前期学校評価の結果より<br><br>(2)主体性を育むための具体策について<br><br>(3)地域人材活用について                              | (授業公開)<br>13:25～13:55 各教室<br><br>★学校運営協議会の自己評価<br>表→学校への提出<br>11/21(木)までに |
| 4 | 令和7年<br>2月14日<br>金曜日<br>9:00～12:00<br>多目的室  | 熟議テーマ<br>(1)学校評価について<br><br>(2)学校運営協議会の自己評価について<br><br>(3)来年度学校運営の基本方針について                           | (授業公開)<br>9:00～<br>「風の子・太陽の子応援団<br>まとめの会」<br><br>9:55～ 「感謝する会」            |
|   |                                             |                                                                                                      |                                                                           |

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

委員名（ ）

＜本年度の目標＞

- ・学校運営に関するさらなる理解を深めたい。風の子・太陽の子応援団協力者から前年度の活動の感想や改善点を吸い上げ、本年度の活動へつなげていきたい。
- ・学校運営について熟議できるように、活動の方針を学校・保護者・地域で共有できるように努めていく。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）



## ～前期学校評価報告～

日頃より、本校の教育活動に御理解御協力をいただき、誠にありがとうございます。

7月には学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケート結果を分析し、本校職員で後期、来年度の教育活動について話し合いました。

以下に示すアンケート結果、2学期以降の教育活動について御確認お願いいたします。

**学び合い（知）** なりたい自分に向かって主体的に学び合い、ともに成長する子

- ・学ぶ意味や目的、良さが分かる。
- ・学び方が分かる。・どのように考えるのかが分かる。
- ・友達と伝え合い、自分の学びを深めることができる。

数字は、「よくできている」「できている」の合計

### ○授業で学ぶことの意味や目的、学ぶ良さが分かっている。

児童 85.1% 保護者 78.8% 教職員 95.8%

学ぶことの価値や意味を子供たちが分かるように、今の学びが自分の未来の生活、将来の自分の姿につながることを具体的に伝え、子供主体の授業ができるようにします。

### ○学習のめあてを解決するための調べ方や話し合いの仕方が分かっている。

児童 82.3% 保護者 70.3% 教職員 92%

学び方の手順や方法が分かるように、「学習のめあて」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ」の相生スタンダードにそった授業をします。

### ○授業でめあてについて考えるときに、前に学んだこととつなげたり、友達の話聞いて自分の考えとつなげたり、友達の話聞いて自分の考えと比べたり違いや同じところを探したり理由をつけて自分の考えを言ったりしている。

児童 85.3% 教職員 64%

相生スタンダードにそった学習展開をし、情報収集の仕方や情報の選び方、「関連付け」「比較」「分類」「類推」などの考え方や重要な視点にそった話し合いの仕方などを身に付けられるように授業を工夫します。

### ○子供は家庭学習に取り組んでいる。

保護者 81.7%

家庭学習の出し方の工夫や学習方法の紹介、担任による価値付けなどの取り組みを継続していきます。

**認め合い（心）** 自他のよさを知り、認め合い高め合う子

- ・自分のよさを知り、友達のよさが分かる。
- ・自分で判断し、よいことを進んで行うことができる。
- ・よりよい学級・学年・学校にするために働くことができる。

### ○友達のよいところに気付くことができている。児童 91% 保護者 94.5% 教職員 95.8%

活動や行事ごとに、また教科学習において、子供たち同士、よさを伝え合う機会を設定した成果が見られます。今後も友達のよさを認め合う場を位置づけていきます。

○よいことと悪いことを判断し、行動することができている

児童 82.1% 保護者 89.4% 教職員 92%

児童アンケートに「相生 10 か条をしっかりと守っている」と入れたため、子供たちがより具体的な生活場面を思い浮かべ、自己評価することができました。規範意識を一層高めていくため、「相生 10 か条」を意識させ、よいところを称揚しながら繰り返し指導に当たっていきます。

○いつでもだれに対しても挨拶をすることができている。

児童 88.9% 保護者 76.8% 教職員 79.2%

生活のめあてに挨拶を設定したり挨拶運動を行ったりして挨拶指導を進めてきました。子供たちの自己評価は高いですが、声を掛けられても挨拶を返せない子もまだ多いです。どんな場面でも明るい挨拶が日常化されるよう、粘り強く声掛け、称揚を継続していきます。

○よりよい学級・学年・学校にするために進んで働くことができている。

児童 91.6% 保護者 85.5% 教職員 92%

多くの子供たちが係や委員会活動を核に任された仕事に真面目に取り組んでいます。さらに、子供たちが話し合っ

**鍛え合い** 心身ともに健康で、鍛え合い、あきらめずに挑戦し続ける子

- ・体を動かす楽しさを味わい、主体的に運動する。
- ・基本的な生活習慣を身に付け、安全な生活ができる。

○体を動かすことが楽しく、学校で進んで運動している。

児童 82.7% 保護者 82.7% 教職員 91.6%

前期は Hello! スポーツにて、多様な運動経験の場を設定し、調整力を育むきっかけ作りを行いました。楽しさを味わい、休み時間にも進んで運動する子が見られます。後期は行事と関連させ、仲間とともに運動するよさを体感させたり、自分の目標に向かって運動する粘り強さを育てたりしていきます。

○健康に気を付けて生活している。

児童 85.3% 保護者 91.2% 教職員 96.2%

引き続き、熱中症対策や感染症対策をして子供たちが元気に過ごせる環境づくりを整えています。毎週のすこやかチェックの項目の中の就寝時刻について課題があります。各家庭の御協力を得ながら、健康や成長についての意識を高めていきたいと考えています。

○周りをよく見て安全に生活することができている。児童 88% 保護者 90.7% 教職員 84.6%

保護者や地域の皆様の交通指導や見守りのおかげで、安全に登校できています。下校時も落着いて安全に下校できるよう、通学路を通る指導や見届けをしてきました。また、廊下歩行や遊具での遊び方に課題が見られる部分がありますので、安全を意識して行動できるよう、繰り返し指導していきます。

**キャリア教育** 自分の夢や目標をもち、夢や目標の実現に向けて努力することができる。

- ・温かくかかわる力
- ・自分を高める力
- ・あきらめずに挑戦する力
- ・夢をもちつなげる力

○相手の話をよく聞き、友達と協力して行動している【温】

児童 88.9% 保護者 89.9% 教職員 92%

○自分のよさに気づき、自信をもつことができている【高】

児童 79.2% 保護者 81.9% 教職員 100%

○失敗をおそれず自分の考えた方法で繰り返し挑戦している【挑】

児童 84.1% 保護者 72.1% 教職員 88%

○夢や目標に向かって努力したり、意欲をもって学んだりすることができている【夢】児童 88.1% 保護者 78.6% 教職員 95.8%

昨年度と比べ、子供達の【挑】の数値が上がりました。各教科や Hello! スポーツなどを諦めずに頑張ろうとしていることが分かります。今後も、日々の授業で一人一人への価値付けを行っていくことで、子供達が【高】の力を高めていけるようにしていきます。また、地域の方や、CS ボランティアさんとの関わりを多くし、身近な大人の姿を見る機会を増やすことで、【夢】の力がより高められるようにしていきます。

自由記述の御意見より一部を紹介します。

○学校の予定や用意するもの（プールの用品など）についてもっと早く知りたい。

→早目にお知らせできるよう、心掛けていきます。

○希望者は、算数セットなど学校で使う学習用品を購入できるとありがたい。

→学校で使用しているものは、御希望があれば購入できるものもあります。担任にお声掛けください。

○月間の予定表をさくら連絡網のみでなく、紙でほしいと思います。

→学校だよりについては、職員室前に掲示してありますが、ファイルに印刷したものを入れておきます。必要に応じてそこから持って行ってもらうようにしたいと考えております。お子さんに職員室前から持っていくよう、お声掛けください。また、他の便りについても印刷が必要な場合は、担任に申し出るようにお伝えください。また、変更点があった場合は、変更点のみではなく修正したものを添付してさくら連絡網で送るようにします。

○月の予定ですが、次の月の半分まで載せていただければいいのでしたら、次の月の1か月分載せていただけたらうれしいです。

→9月号より、2か月分の予定を載せるようにしました。

○三者面談だと話しづらい内容もあるので、できたら二者面談にしてほしい。

→時間を区切り、前半三者で後半二者でなど御希望に応じて対応させていただきますので、担任にお伝えください。

○宿題を増やしていただけると助かります。

○タブレットPCでの宿題の実施が必要だと思う。

→家庭学習については、学年での方針のもと進めています。学年で検討した上で、学年便り等で知らせていきます。また、タブレットPCでの宿題については学校で系統性をもたせて取り組んでいきたいと思っています。



学校だより 第8号

# 風の子 太陽の子

浜松市立相生小学校

令和6年10月2日

4月18日(木)に6年生が実施した令和6年度の全国学力学習状況調査の結果が報告されました。本校の結果についてお知らせします。この結果を今後の教育活動に生かしていきます。6年生以外の保護者の皆様も、現在の相生小の学びについて、日本の教育で求められている力について関心を持っていただければと思います。

## 【国語科】・・・全国平均より高い正答率であった。

全国と比べ正答率が高かったのは、**2三**「文章の下線部の言葉を、漢字を使って書き表す。」問題、**2二**「文章の空欄部分に入る内容を、取材メモを基にして書く。」問題であった。本校は3年前より毎週木曜日の朝学習で漢字テストや計算テストなどの基礎基本を定着させるための学習を行ってきた。漢字を読めるだけでなく、書けるように学習を進めてきた成果と言える。また、日々の学習で、課題に対し自分の考えを書く活動に力を入れて指導をしてきたので、書くことに抵抗なくメモを基に条件に沿って100文字程度の文章を書くことができたと思われる。この問題の無回答率が全国平均より低かったことも評価できる。

### 《全国と比べ正答率が高かった問題》**2三**、**2二**

**2三** 下線部を漢字で書く。 アきょうぎの作戦をかんがえたりします。 上級生が遠くからボールをイなげる。

**2二**

※上の縦横用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。  
解答は、解答用紙に書きましょう。  
罫線の印から書きましょう。どちらの行も変えないで、続けて書きましょう。

#### 【高山さんの文章】

みんな仲良し「たてわりはん」

わたしたちの学校には、1年生から6年生までのメンバーが、同じはんで活動する「たてわりはん」の取り組みがあります。「運動会」や「たてわり遊び」を通して、ちがう学年の人とも仲良くなります。

「運動会」は、「たてわりはん」ごとに赤、青、黄の色を決め、3色対こうで行います。上級生が下級生にたてわりの仕方を教えたり、下級生も楽しめるように、アきょうぎの作戦を考えたりします。「みんなでつな引きをして楽しい」という2年生や、「下級生といっしょにたてわって熱い気持ちになる」という5年生がいます。このように、「運動会」のよいところは、みんなの心が一つになるところだと思います。

「たてわり遊び」は、毎月1回、休み時間に「たてわりはん」で遊ぶ活動です。みんなが楽しめるように、6年生が、遊びたいことを下級生に聞いたり、ルールをくふうしたりします。例えば、ドッジボールでは、上級生が遠くからボールをイなげるようにしています。

#### 【高山さんの取材メモ】

「たてわり遊び」について  
6年生がくふうしていること  
○遊びたいことを下級生に聞く  
○ルールをくふうする  
ドッジボール 上級生は遠くからボールをなげる  
下級生に聞いたこと  
○1年生 お兄さんやお姉さんと遊べて楽しかった  
○3年生 好きな遊びや新しい友達が増えた  
○4年生 みんなが楽しそうであれしかった

二 高山さんは、次の「高山さんの文章」の  に、「高山さんの取材メモ」をもとにして考えた「たてわり遊び」のよさを書こうとしています。あなたが高山さんなら、 に入

|                                       |          |         |
|---------------------------------------|----------|---------|
| 【高山さんの文章】の空欄に入る内容を「高山さんの取材メモ」を基にして書く。 |          |         |
| 正答率 (%)                               |          |         |
| 本校                                    | 静岡県 (公立) | 全国 (公立) |
| 67.0                                  | 57.5     | 56.6    |

## 【算数科】・・・全国平均より高い正答率であった。

正答率が高かったのは、**3**(3)「直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く」問題と**5**(3)「折れ線グラフから開花日の月について、3月の回数と4月の回数違いが最も大きい年代を読み取り、その年代について3月の回数と4月の回数の違いを書く」問題であった。

正答率が低かったのは、**4**(1)「 $540 \div 0.6$ を計算する」問題であった。



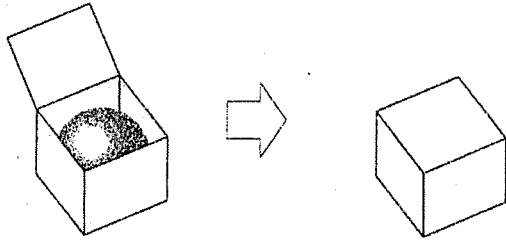
《全国と比べ正答率が高かった問題》 ③ (3)、⑤ (3)

③ (3)

(3) 直径 22 cm の球の形をしたボールがあります。



このボールがぴったり入る立方体の形をした紙の箱の体積を調べます。



この立方体の形をした紙の箱の体積が何  $\text{cm}^3$  かを求める式を書きましょう。  
ただし、紙の厚さは考えないものとします。また、計算の答えを書く必要はありません。

直径 22 cm のボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く

正答率 (%)

| 本校   | 静岡県 (公立) | 全国 (公立) |
|------|----------|---------|
| 50.6 | 36.6     | 36.5    |

折れ線グラフから開花日の月について、3月の回数と4月の回数違いが最も大きい年代を読み取り、その年代について3月の回数と4月の回数の違いを書く

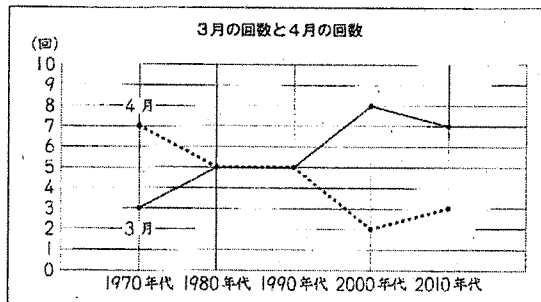
正答率 (%)

| 本校   | 静岡県 (公立) | 全国 (公立) |
|------|----------|---------|
| 57.3 | 43.0     | 44.7    |

⑤ (3)

(3) こうたさんは、1970年代から2010年代について、C市の桜の開花日の月を調べました。すると、1970年代以降は、開花日の月が3月と4月のどちらかであることがわかりました。

そこで、開花日の月について、各年代の3月の回数と4月の回数を、下のよう折れ線グラフに表しました。



こうたさんたちは、左の折れ線グラフをもとに、気づいたことについて話し合っています。



1970年代は、3月の回数より4月の回数のほうが4回多いですね。



3月の回数と4月の回数が同じ年代がありますね。



3月の回数と4月の回数のちがいが大きい年代がありますね。

左の折れ線グラフで、3月の回数と4月の回数のちがいが最も大きい年代はいつですか。また、その年代について、3月の回数と4月の回数のちがいは何回ですか。

ちがいが最も大きい年代と、その年代について、3月の回数と4月の回数が何回ちがうかを、言葉と数を使って書きましょう。

《全国と比べ正答率が低かった問題》 ④ (1)

家から学校までの歩数は、 $540 \div 0.6$  の式で求めることができます。 $540 \div 0.6$  を計算しましょう。

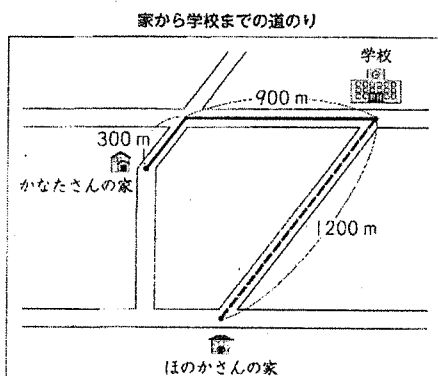
除数が小数である場合の除法の計算をすることができるかどうかをみる。

正答率 (%)

| 本校   | 静岡県 (公立) | 全国 (公立) |
|------|----------|---------|
| 64.0 | 67.0     | 70.1    |

《全国的に正答率が低かった問題》 ④ (3)

(3) かなたさんとほのかさんは、それぞれの家から学校まで歩いて行きました。



家から学校までの道のりは、上の図のとおりです。

家から学校まで、かなたさんは20分間、ほのかさんは24分間かかりました。

それぞれの家から学校までの歩く速さを比べると、かなたさんとほのかさんのどちらが速いですか。

下の 1 と 2 から選んで、その番号を書きましょう。

また、その番号を選んだわけを、言葉や数を使って書きましょう。

1 かなたさん

2 ほのかさん

道のりが等しい場合の速さについて時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することができるかどうかをみる。

正答率 (%)

| 本校   | 静岡県 (公立) | 全国 (公立) |
|------|----------|---------|
| 33.7 | 28.6     | 31.0    |

## 【児童質問紙】

◎…全国よりよい表れが出ている設問    △…全国よりやや落ちている設問

| 設 問                                                                       | 当てはまる・どちらかといえば当てはまる |       |
|---------------------------------------------------------------------------|---------------------|-------|
|                                                                           | 本 校                 | 全 国   |
| ◎自分にはよいところがあると思いますか。                                                      | 88.6%               | 84.1% |
| ◎学校に行くのは楽しいと思いますか。                                                        | 88.7%               | 84.8% |
| ◎自分と違う意見について考えるのは、楽しいと思いますか。                                              | 80.7%               | 75.8% |
| ◎分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。                       | 84.1%               | 80.7% |
| ◎学校の授業時間以外に普段（月～金）1日当たりどれくらいの勉強をしますか。<br>【1時間以上と答えた児童の割合】                 | 64.8%               | 54.8% |
| ◎5年生までに受けた授業でICT機器を週3回以上使用していた。                                           | 94.3%               | 59.5% |
| ◎5年生までの学習の中で、PCタブレットなどのITC機器を使用することについて次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。           |                     |       |
| ・自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。                                               | 95.4%               | 85.5% |
| ・楽しみながら学習を進めることができる。                                                      | 94.3%               | 86.0% |
| ・友達と協力しながら学習を進めることができる。                                                   | 95.5%               | 87.1% |
| ◎5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいましたか。                             | 86.4%               | 81.9% |
| ◎授業で学んだことを次の学習や実生活に結びつけて考えたり生かしたりすることができると思いますか。                          | 86.4%               | 83.7% |
| ◎国語の勉強は好きですか。                                                             | 71.6%               | 62.0% |
| ◎国語の授業で、言葉には相手との好ましい関係をつくる働きがあることを学んでいますか。                                | 91.0%               | 83.9% |
| ◎算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。                                     | 97.8%               | 94.1% |
| ◎算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えようとしていますか。                                           | 69.3%               | 63.6% |
| ◎英語の勉強は好きですか。                                                             | 84.0%               | 69.3% |
| △学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広めたりすることができていますか。                          | 78.4%               | 86.3% |
| △5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。 | 60.7%               | 63.7% |
| △国語の授業で、目的に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど自分の考えが伝わるように工夫して文章を書いていますか。               | 78.5%               | 83.1% |
| △算数の授業の内容はよく分かりますか。                                                       | 77.2%               | 82.1% |

## 【今後の取り組み】

○正答率の低かった問題を中心にもう一度やり直し、定着を図る。

○「主体的・対話的で深い学び」の実現ために授業改善をする。

- ・国語…今後も引き続き、学習の意欲を高め、主体的に学習に取り組んでいけるように、自分で学習課題や課題解決の方法を選択したり、協働的に学んだりできる場面を設定する。そして、振り返りの場면을確実に設定し、学習したことを確かめて自分の学びを実感できる活動を行う。

漢字の読み・書きの力を継続して高めていくために、毎週木曜日のミニテストを目標にした1週間の学習計画を一層充実させていく。

条件に応じて作文する問題の正答率が高かったが、工夫して文章を書いている意識は低かった。今後は、授業のまとめや自分の考えをかく場面、振り返り日記（あしあとノート）を書く際に、漢字・語句を正しく使用し、表現や構成を工夫して書くことを意識できる指導をする。

学級やグループで話し合いをすること、交流することの意義は感じているが、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表することに苦手意識を持っている児童がいるので、話す技術が向上するような授業の組み立てを意識して行っていく。

- ・算数…持っている知識を生かして思考し、問題解決することができていた。日々の授業で、「なぜその考え方や答えになるのか」「どのように公式が成り立っているのか」と本質を捉え、算数用語を活用して説明する活動を大切に授業を行ってきた成果と言える。

今後も個に応じた指導及び問題解決に向けた取り組みを言語化する活動を充実させる。また、日常生活に密着した学習課題を設定するなど、算数の学習の必要性を感じ取ることのできる授業構成にする。

一方で、わり算を中心とした四則計算の正確性に課題があることが分かった。基本的な問題を復習し、計算問題を練習する機会を増やすことで、確実に計算力を高めていく。

- 総合的な学習の時間での探究的な学びができていたり、課題の解決に向け、自分から取り組んだりするなど、主体的に学習する姿が見られる。今後とも児童の興味や関心に応じたテーマで、総合的な学習の時間の学びを充実させていきたい。
- 各教科で学んだことを生かし、自分の考えをまとめることができていたり、他の授業でも学んだことを生かしていたりする結果が出ている。これからも、キャリア教育の視点を基に学習していることが未来の生活に結び付いていることを常に意識ができるような指導をする。
- コミュニティスクールを有効に活用したり、家庭と協力したりして、学習・生活の充実を図らせると共に、より一層地域社会との連携を深める。
- 英語が好きと答えた児童が全国平均より多かった。6年生については、昨年度より教科担任制で外国語の指導を行っており、その成果が表れている。今後も ALT と連携しながら英語学習の楽しさや今の学習が将来どうつながるかを伝えて、英語学習により意欲がもてるようにしていきたい。

## 相生小学校CS ボランティアへの配布資料（案）

### 《風の子・太陽の子に》

風の子…未来に向かって夢をもち、自ら立てた目標を達成しようと、苦しさにくじけることなく、

仲間とともに粘り強く挑戦する心身両面にわたるたくましさをもった子

太陽の子…みんなのルールを守り、相手の気持ちや立場を考えて誰に対してもおもしろいやりを

もって接し、学び合い、共に成長しようとする温かい心をもった子

①温かく かかわる力

②自分を 高める力

③あきらめずに 挑戦する力

④夢をもち つなげる力

・ になりたい自分に向かって、主体的に学び合い、ともに成長する子

・ 自他の良さを知り、認め合い、高め合う子

・ 心身ともに健康で、鍛え合い、あきらめずに挑戦し続ける子

### 《ボランティア 7つの心得》

①できる事を・できる時に・できるところから始めましょう

②活動対象者の気持ちを尊重しましょう

③人権感覚を持って子供たちに接しましょう

④積極的にコミュニケーションを取るよう心掛けましょう

⑤安全に気を配って活動しましょう

⑥心配な事やお気づきの点は、すぐに担当職員に相談するようにしましょう

⑦学校や子供の個人的な情報は漏らしてはいけません

### 《注意事項》

・ 学校の担当職員の指示に従って活動していただき、政治、宗教、営利目的で活動しません

・ 学校の教育活動において、学校からの要請を受けて行う活動です

\* 登録者全員に必ず依頼があるとは限りませんので、あらかじめご了承ください

- ・ルールや約束を守って活動しましょう
  - ・ボランティア同士はもちろん、担当職員と協力し、連携を取りながら活動しましょう
  - ・けじめをつけて活動しましょう
  - ・体調がすぐれない場合には、活動をご遠慮願います
- \* 感染性疾患の可能性がある場合など

## 《配慮する事》

- ・配慮すべき差別的な用語『ばか』『とろくさい』など人を見下す言葉や、身体的なことからかたり、人を動物や不要物に例えてはいけません
- \* 子供たちが使っていた場合は声掛けをお願いします
- ・男女平等の観点から男の子に対しても『〇〇さん』と呼ぶようにします
- また『男（女）はこうあるべき』『男（女）らしく』と言う考え方や行動を押し付けないようにしましょう

最後に、子供たちからも思いもよらない返答を受けることもあるかと思いますが、子供たちを慈しむ温かな気持ちで接していただけると幸いです

そして何より、ボランティアをしてくださる皆様自身が、楽しんで活動してください

## 《ボランティア保険》

学校管理下において、ボランティア活動を行う地域住民・保護者【風の子・太陽の子応援団】については、浜松市教育総務課で一括して傷害保険および賠償責任保険に加入しています

事故などがあつた場合は、速やかに学校またはCSコーディネーターまでご連絡ください。

\* 詳しくは別紙参考

## 《連絡手段》

基本的には『さくら連絡網』を使用しますが、お手紙やお電話でも可能です